

合同展 (短歌・俳句・絵画・水墨画・書道・写真・水石・工芸の8部会)・ポスター展

平成22年10月27日～11月3日



▼浦添市文化協会の方々にも合同展を見ていただきました。



ポスター展 (大ホールロビー)



浦添市文協交流会

創立40周年記念式典当日の午前中、浦添市文化協会の25名の方々に博物館の合同展をご覧いただき、続いて市民会館で交流会を開きました。

浦添文協は来年創立30周年を迎えられるとのことで、特に記念誌に関心が高く、二千部ぐらいを作りたいが、費用はどのぐらいか、編集会議は何回ぐらいかという質問をいただきました。こちらからはすべてパソコンのデータにして業者に渡したので費用はかなり安く済んだということ、会議は全部で10回くらいとお答えしました。

次に、歓迎の横断幕の文言の「めんそーれ」は「めんそーれ」と語尾を伸ばしたほうが相手に敬意を表す表現であることやカタカナは外来語にしか使わないということ、「そーれ」は日本の古い宮中でつかわれた「そうろう」に由来することも教えていただきました。琉球の言葉や風習は和風や中国風や台湾風あるいはもともと南方の影響が絡まりあっているようで、歴史の複雑さを強く感じました。今後の交流を約して終わりました。